

第3回 文化講演会

SBS ラジオ「すっとんしずおか昔話」の
八木洋行氏が静岡の伝説や昔話を通して
手漉き和紙の魅力を語ります

- ◆とき 11月17日(土) 午後1時30分～午後3時
◆講演 13:40～
(1時間を予定)

演題「駿河和紙の民俗学」

講師 八木 洋行 氏



八木 洋行 氏

講師プロフィール

1948年 藤枝市生まれ、在住。民俗学、民族写真が専門。静岡県文化財団
発刊「静岡の文化新書」編集長。SBS 静岡放送でラジオドラマ「すっとんしず
おか昔話」の台本・解説を担当し、2008年12月28日の放送で、放送回数が1000
回に到達。現在も放送中。著書に「村ごとの舞」「山と森の民俗誌」など、映像制
作では「静岡県の民謡」「わがまち佐久間」他多数。

- ◆ところ 富士宮市立中央図書館 2階視聴覚ホール
静岡県富士宮市宮町13番1号(富士山本宮浅間大社西側)
TEL 0544-26-5062
◆参加費 無料

主催：駿河半紙技術研究会 後援：富士宮市・富士宮市教育委員会

【問合せ先 事務局 小川 0544-22-1130(市役所防災生活課内)】